

# AUTO CLEAN'DRY

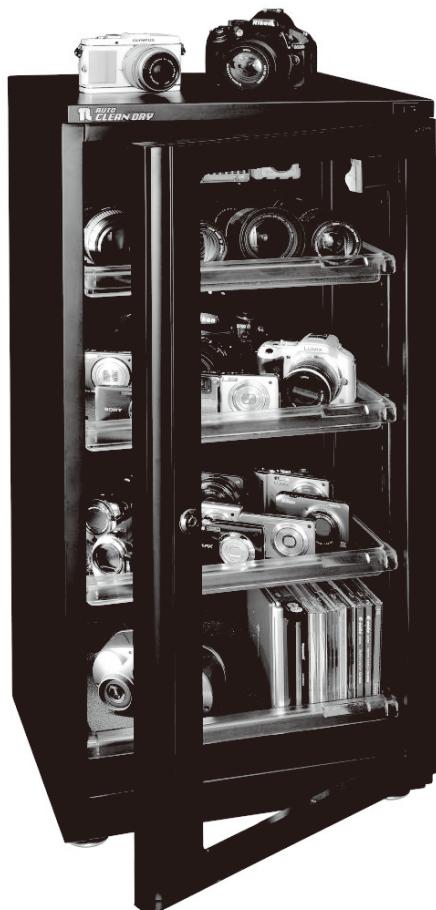
オートクリーンドライ®

## LD-120 取扱説明書

このたびは **オートクリーンドライ®** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

裏表紙の品質保証書に必要事項をご記入の上、この取扱説明書を大切に保管してください。



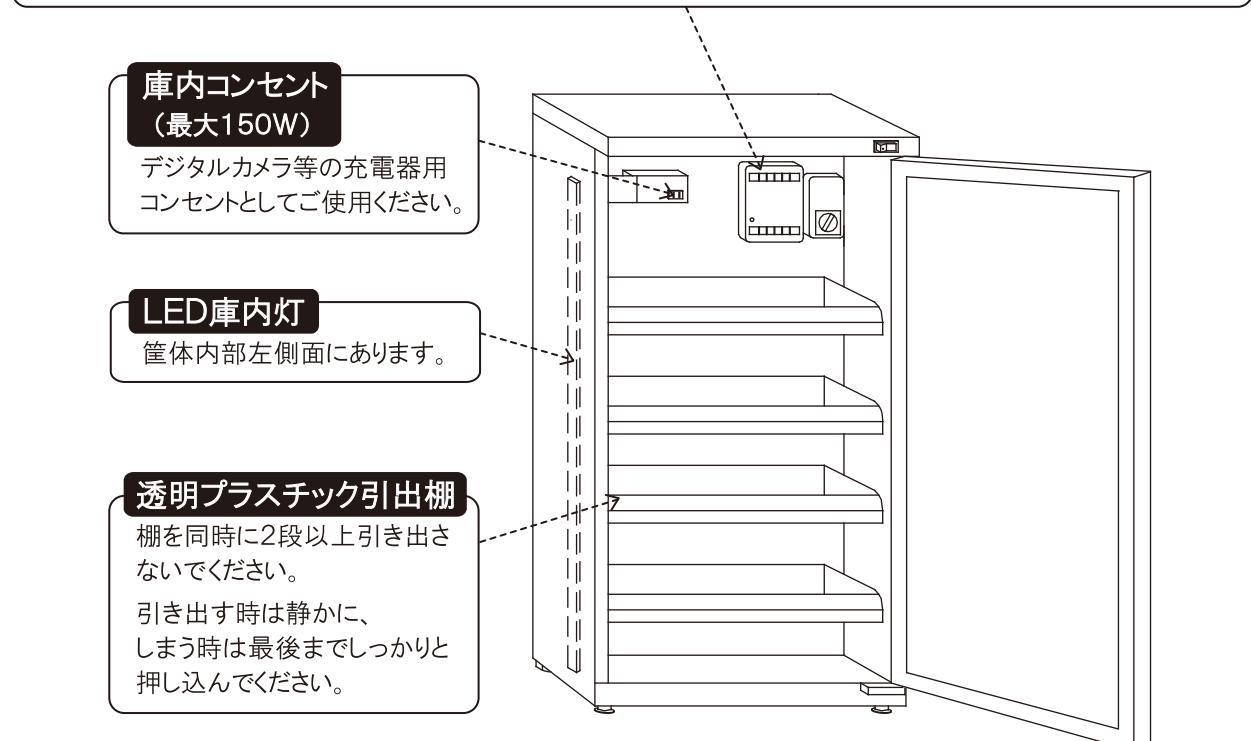
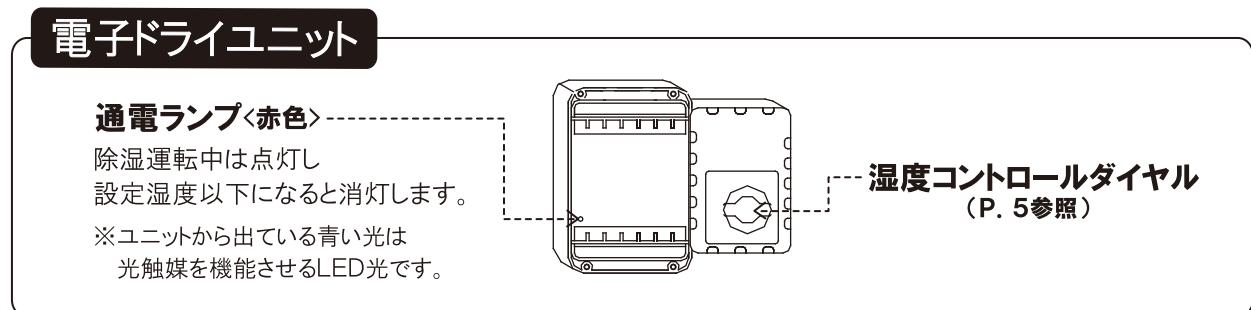
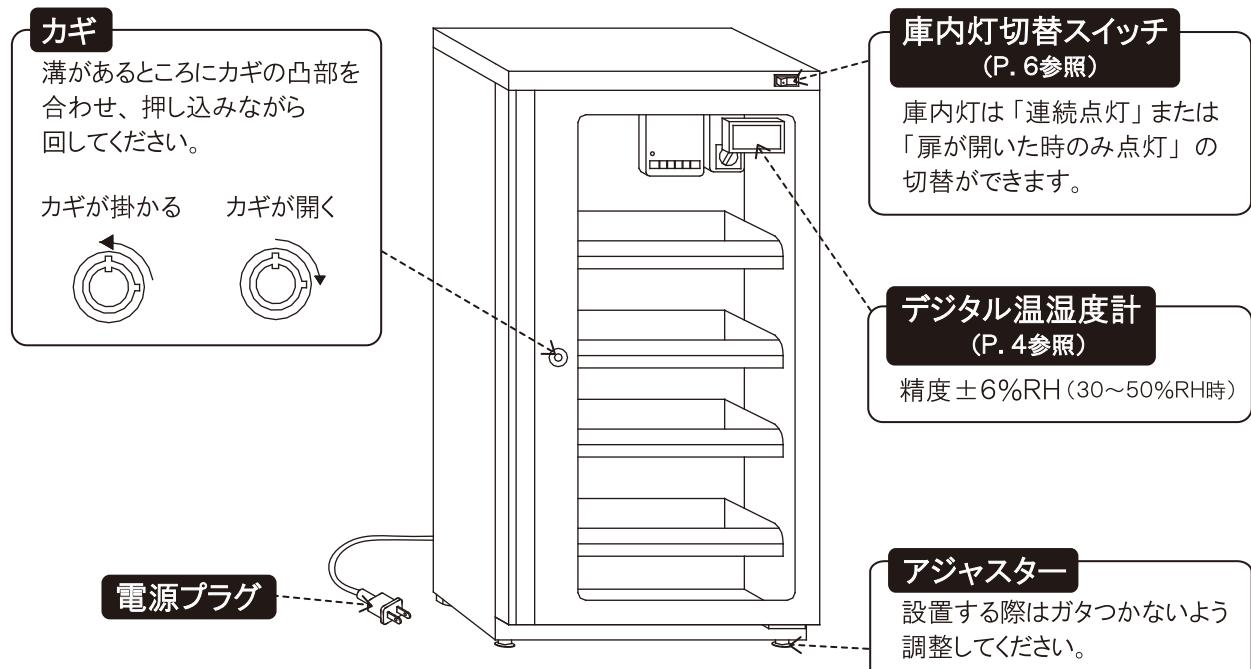
### 目次

● 各部の名称	1
● 特長	2
● 付属品の確認	2
● 仕様	2
● ご使用前の準備	3
• 製品の設置のしかた	3
• 棚受けレールの設置のしかた	3
• デジタル温湿度計の表示方法	4
● ご使用方法	5
● ご使用に関する注意点	5
● 庫内灯の点け方	6
● お手入れ	6
● 移動・運搬をするときは	7
● 除湿運転のしきみ	7
● 光触媒について	7
● 故障かな?と思ったら	8
● 安全上のご注意	9
● 製品保証に関して	10
● 故障のときは	10

オートドライ(全自動電子防湿保管庫)スーパードライ

〈形状記憶合金実用化第1号機〉

## 各部の名称

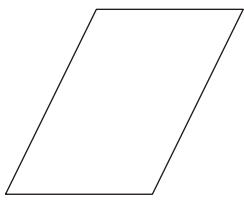


## 特長

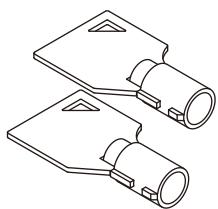
- ◆ 庫内湿度は30～50%RHの範囲で設定可能です。
- ◆ 東洋リビングが開発した光触媒機構の高性能電子ドライユニット（日本製）の採用により、消臭・抗菌・防カビ効果で庫内をクリーンに保ちます。
- ◆ 電気代は1日1円以下の超省エネ設計です。
- ◆ カメラ・レンズのほか、様々な物の湿害防止に最適です。

## 付属品の確認

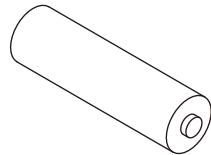
本製品には製品本体の他に下記の付属品があります。



取扱説明書 兼 保証書  
(本書)



カギ × 2



デジタル温湿度計用  
単3電池(テスト用)

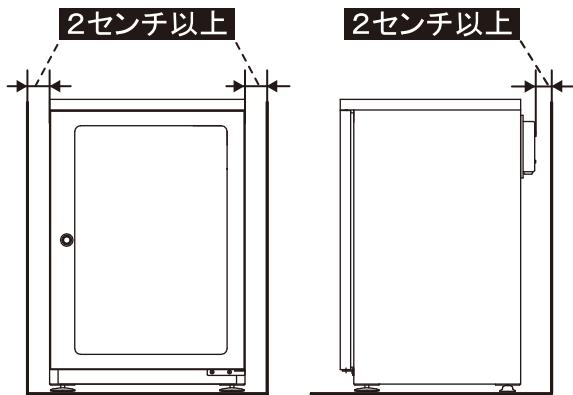
## 仕様

型 名	LD-120
温度コントロール	ダイヤル設定自動調整式
内容量	118ℓ
重量	21kg
キャビネット材質	スチール製、粉体塗装
扉材質	強化ガラス、マグネット式
定格消費電力	110W ※加熱再生中の消費電力を表します
平均消費電力	0.9W ※25°C・60%RHの環境条件で、30%RH運転した時の実測値です
庫内灯消費電力	点灯時3W
棚耐荷重	12kg
付属品	透明プラスチック引出棚(マット付) ..... 4枚 波形レンズホルダー ..... 1枚 カギ ..... 2個 デジタル温湿度計用単3電池(テスト用) ..... 1本

## ご使用前の準備

### 製品の設置のしかた

- 放熱を妨げないため、下図のように設置スペースを確保してください。

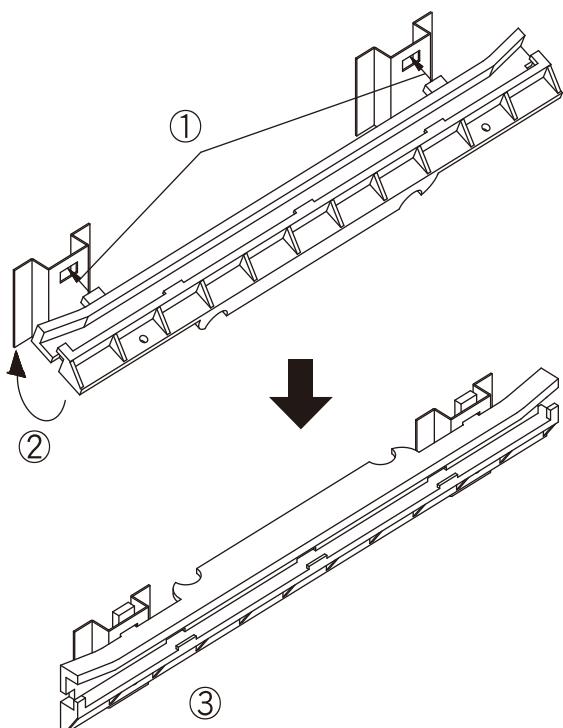


### 【製品の設置に関する注意】

- 水平で丈夫な面に設置してください。
- 設置する際、ガタつかないようにアジャスターを回して調整してください。
- 2台以上並べて設置する際も左図のように左右2センチ以上の間隔を確保してください。  
また、積み重ねての設置は危険です。
- キャビネットの上方には、5センチ以上の空間を設けてください。
- 換気できない狭い空間には設置しないでください。
- 本体を倒して使用しないでください。

### 棚受けレールの設置のしかた

- 引き出し棚は棚受けレールを上下に移動して、お好みの位置でご使用いただけます。



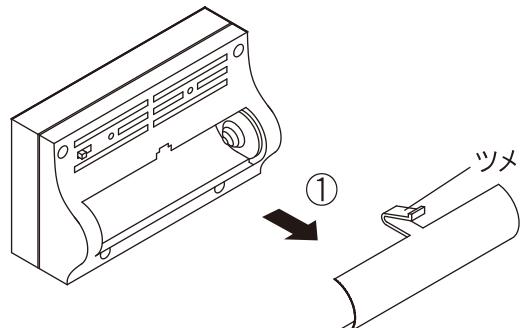
- ① 棚受けレールを差し込みます。
- ② 棚受けレールを下方向へ回転させます。
- ③ 棚受けレール設置完了です。  
引き出し棚を設置してご使用ください。

### 【棚受けレールの設置に関する注意】

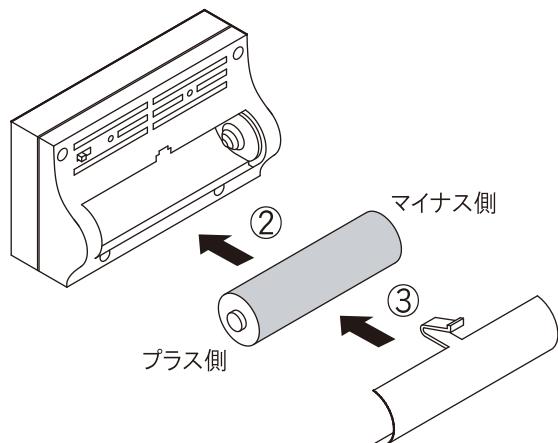
- 電子ドライユニットがある位置には棚を設置できませんので、ご注意ください。
- 棚受けレールは上下隣接した位置ではご使用になれませんので、ご注意ください。
- 棚受けレールは手前側と奥側で、左右とも同じ高さに差し込んでください。

## デジタル温湿度計の表示方法

デジタル温湿度計裏側



① デジタル温湿度計の裏側にある電池ボックスのフタ上側のツメを押し下げながら、フタを取り外します。

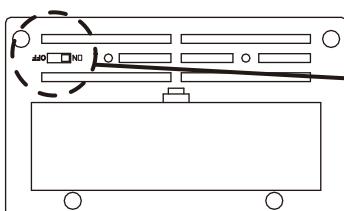


② 単3電池を電池収納部へしっかりと入れてください。  
電池収納部に電池の向きが描かれていますので、  
間違えないようご注意ください。

プラス側 + マイナス側 -

③ 電池を収納した後、電池ボックスのフタを閉じます。  
はじめにフタの下側のツメ2箇所を入れてから上側の  
ツメをカチッというまで押し込みます。

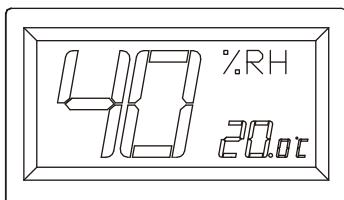
④



スイッチのつまみをONへスライドしてください。  
(出荷時はOFFになっています)

OFF ON  
→ スライドする

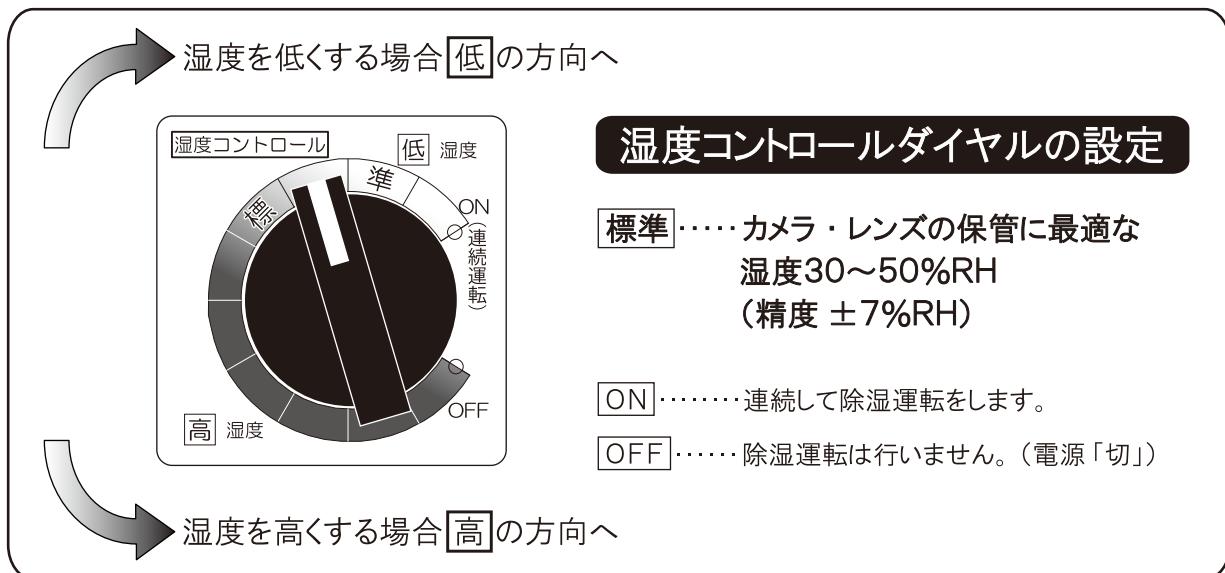
### 【デジタル温湿度計に関する注意】



- ・デジタル温湿度計の精度は、30～50%RHのとき±6%RHです。
- ・液晶表示はその特性上、数年で表示が薄れることがあります。
- ・また、付属の電池はテスト用のため消耗が早い場合がありますのでご了承ください。

## ご使用方法

1. 電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。
2. 湿度コントロールダイヤルを「標準」の位置で、半日から1日ほど空運転してください。
3. 庫内の湿度が30～50%RHになつたら保管物を入れて使用してください。  
保管物を入れると一時的に湿度が上がりりますが、問題ございません。

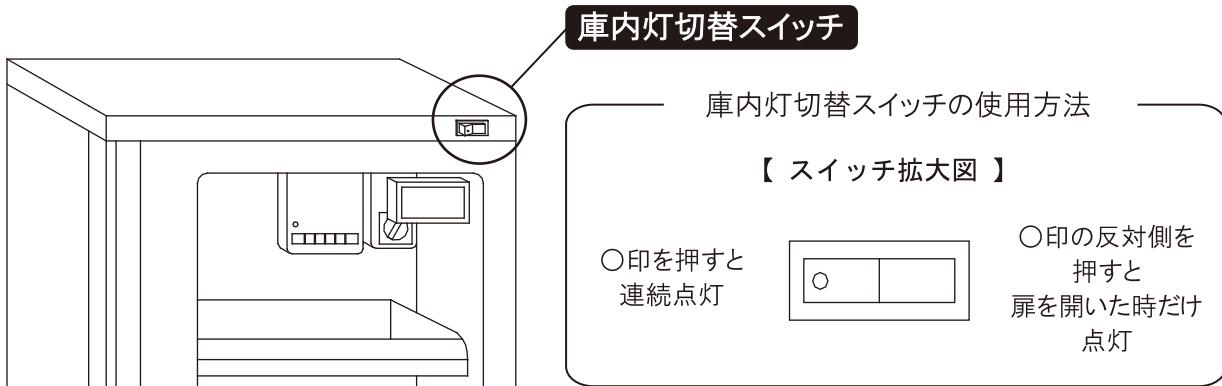


## ご使用に関する注意点

- 保管物を庫内に入れると、一時的に庫内の湿度が上がります。
- 庫内の湿度が下がって安定するまでに1～2日かかる場合があります。  
特に布類・紙類・湿気を含む物を入れると、湿度が安定するまでに1週間以上かかる場合もあります。
- 電子ドライユニットの加熱再生中は熱を持つことがあります、異常ではありません。
- 電子ドライユニットの加熱再生中やその前後は、設定に対し高めの湿度を表示することがあります。
- エアコンなどの風が直接当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所は  
庫内の湿度が安定しないため、設置は避けてください。
- 本機は乾燥機ではありませんので、多量に水分を含んだ物を乾燥する能力はございません。  
雨に濡れたカメラ等は水分をよく拭き取ってから保管してください。
- 本機には加湿機能はありませんので、外気の湿度より高い湿度にはなりません。  
外気の湿度が低い場合には、設定値より湿度が下がることがあります。
- 温度の調節機能はありません。
- 週に一度は庫内の湿度が安定しているかを湿度計でご確認ください。

## 庫内灯の点け方

- 庫内灯は「庫内灯切替スイッチ」により連続点灯させたり、扉が開いた時だけ点灯させることができます。



## お手入れ

- 柔らかい布で乾拭きしてください。
- 特に汚れが気になる場合は、水で少し湿らせた布で汚れを軽く拭き取り、その後乾いた布で水気を拭き取ってください。

### 【ご注意】

1. 塗装面を傷めたり、傷が付く可能性がありますので、市販の洗浄剤やOAクリーナー・ベンジン・シンナー・アルコール・コンパウンド・ウェットティッシュなどは使用しないでください。
2. 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないでください。また、その注意書きに従ってください。

### 電子ドライユニットの確認

- 週に一度は湿度が設定値どおりに下がっていることを確認してください。
- 月に一度は電子ドライユニットに変色がないこと背面の放熱口にホコリが溜まっていることを確認してください。
- 10年を超えてご使用いただく場合は安全のため確認頻度を増やしてください。

### 電源コードの確認

- 電源コードに亀裂や擦り傷などはありませんか？
- 電源コードにホコリが溜まっていますか？
- 電源プラグが異常に熱くないですか？
- 電源プラグはコンセントにしっかりと差し込まれていますか？

電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。電源プラグがしっかり差し込まれていなかつたり、ホコリが溜まった状態のままだと、火災の原因となります。

※ご心配な点がございましたら、弊社サービス部またはホームページのお問合せフォームよりご連絡ください。

## 移動・運搬をするときは

- 庫内に入っている物をすべて取り出してください。
- 電源プラグを抜いてください。
- 棚を取り出してくださいか、棚や扉をテープで固定してください。
- 本体を持って移動・運搬してください。ドアを持つと破損・故障の原因になります。

## 除湿運転のしくみ

- 温度コントロールダイヤルで設定した湿度より庫内の湿度が高くなると除湿運転を行います。除湿運転中は、以下の(1)と(2)の動作を6時間毎に繰り返し、通電ランプが赤く点灯します。
  - (1) 電子ドライユニット内の乾燥剤を30分間加熱することで、乾燥剤が吸収した湿気を庫外に放出し、乾燥能力を再生します。
  - (2) 乾燥能力再生後の5時間30分で庫内の湿気を電子ドライユニット内に取り込み、庫内の湿気を乾燥剤に吸着させます。
- 庫内の湿度が設定した湿度以下になると除湿運転を停止し、通電ランプが消灯します。
- 再び設定湿度より高くなると通電ランプが点灯し、除湿運転の(1)と(2)を再開します。
- 温度コントロールダイヤルを「ON(連続運転)」に合わせると、連続して除湿運転を行います。
- 温度コントロールダイヤルを「OFF」に合わせると、除湿運転は行いません。

## 光触媒について

光触媒とは光のエネルギーによって働く触媒のことで、光触媒に光を照射したときの強力な酸化力により、有機化合物を水や炭酸ガスに分解します。東洋リビングの光触媒機構は、常時可視光LEDを照射するため消臭・抗菌・防カビ作用が連続して行われ、常に庫内をクリーンに保つことができます。また、この光触媒は電子ドライユニット（日本製）の内部にあり、保管物に直接触れることがないので安心してご使用ください。

### 東洋リビングの優れた光触媒機構

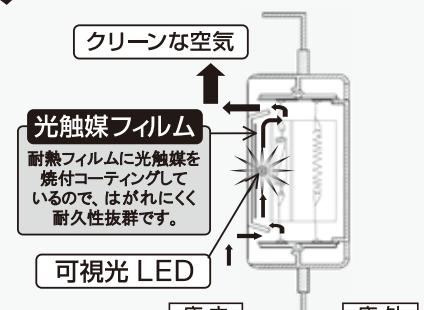
電子ドライユニット内に**光触媒**と**可視光LED照明**を装着し、ユニット内の吸湿作用（特許）とクリーン作用を複合した画期的な機能を備えています。  
これにより常に**光触媒**作用が連続して行われ  
**最高のクリーン機能**を発揮します。

### 優れた光触媒機構＝クリーン機能

※光と対流がないと、庫内全体をクリーンにすることは不可能です。  
類似品にご注意ください。

日本製

### 高性能電子ドライユニット



## 故障かな？と思ったら

◆◆ まず、電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていることをご確認ください ◆◆

通電ランプ(赤)が点灯しない	電源プラグが抜けていませんか？ 湿度コントロールダイヤルはどこの位置に合わせていますか？ ブレーカーが落ちていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。 「標準」・「低湿度」・「高湿度」の位置で庫内湿度が設定湿度以下の時は点灯しません。また、「OFF」の位置では除湿運転を行わないとため点灯しません。 ブレーカーをオンにしてください。
臭いがする	使い始めたばかりですか？	乾燥剤が様々な臭いの成分を吸い込み、乾燥剤を加熱した際に臭いがする場合がありますが、しばらくするとなくなります。
温度が上下して安定しない	温度変化の激しい場所に設置していませんか？	湿度は周囲環境が大きく影響しますので、温度変化の激しい場所には設置しないでください。
温度が下がらない	電源プラグが抜けていませんか？ 保管物を入れたばかりですか？ 設置場所に問題はありませんか？ 温度設定が高めではないですか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。 P.5の「ご使用に関する注意点」をご参照ください。 温度コントロールダイヤルの位置を「低湿度」の方向に回して調節してください。
温度が下がり過ぎる	外気の温度が低い環境ではありませんか？ 温度設定が低めではないですか？	本機には加湿機能はありませんので、外気の温度が低い場合には庫内の湿度が設定湿度より下がることがあります。 温度コントロールダイヤルの位置を「高湿度」の方向に回して調節してください。
デジタル温湿度計の電源が入らない 温度表示部が薄くなってしまう	電池の寿命が近くありませんか？ 電池の向きはあっていますか？ 電池はしっかりと入っていますか？ スイッチはONになっていますか？	新しい電池に交換してください。 電池を正しい向きに入れ直してください。 電池が傾かないよう入れ直してください。 スイッチをONにしてください。

※ 以上の項目を確認しても症状が改善されない場合は弊社サービス部(TEL:045-841-5511)にご相談ください。

## 安全上のご注意

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

<b>△ 警告</b>	死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	<b>△ 注意</b>	傷害又は家屋・家財などの損害に結びつくもの
-------------	----------------------	-------------	-----------------------

図記号の意味は、下記の通りです。

絶対に行かないでください。	絶対に分解・修理・改造はしないでください。
絶対に触れないでください。	必ず指示に従い、行ってください。
絶対に濡れた手で触れないでください。	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

<b>△ 警告</b>			
電源コードを引っ張ったり、傷つけたり、物を載せたり、高温部に近づけない。	電源コードを束ねたまま使用したり、タコ足配線しない。	爆発物、可燃性物質、揮発性の引火し易いものは入れない。	上に乗ったり、重い物を載せない。
禁止	禁止	禁止	禁止
発火・感電の原因	火災・発熱の原因	爆発・火災 発火の原因	けが・変形の原因
吸気口・排気口に異物を入れたりふさいだりしない。	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。	修理や分解・改造をしない。	水の入った容器を置かない。
禁止	濡れ手禁止	分解禁止	禁止
感電・けがの原因	感電の原因	火災・感電・けがの原因	火災・感電の原因
高所に置く時は壁や柱・床などに固定する。 (市販の固定具を使用してください)	交流100Vで15A以上のコンセントを単独で使用する。奥までしっかりと挿入する。	異常時(こげ臭いなど)には電源プラグを抜く。	水のかかるところや、湿気の異常に多い場所に置かない。 ホコリの多い場所に置かない。
固定する	指示に従う 交流100V 15A以上	プラグを抜く	禁止
けがの原因	火災・発熱の原因	火災・感電の原因	火災・感電の原因

<b>△ 注意</b>			
不安定な場所に置かない。 (ガタつくときはスペーサーなどで調整してください)	エアコンなどの風が直接当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所への設置は避ける。	長期間使用しないときは電源プラグを抜く。	
禁止	指示に従う		
けがの原因	製品の性能が安定しない原因	火災・発火の原因	

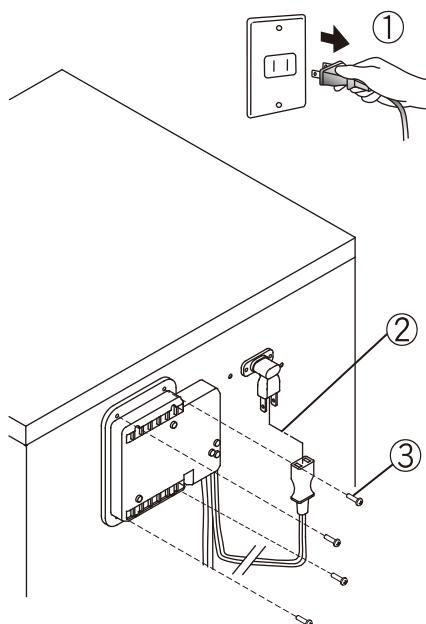
## 製品保証に関して

- 修理の際は弊社 那須工場宛に送付いただきます。ほとんどの場合、電子ドライユニットや温湿度計のみの修理・交換で済みますので部品単体を送付いただくことになります。  
電子ドライユニットの取り外し方法は下記をご参照ください。
- 不具合により生じた保管品の損害に関しては、誠に恐れ入りますが、保証対象外とさせていただきますのでご了承ください。
- 電子ドライユニットの保証期間は5年です。正しくご使用いただいているにも関わらず保証期間中に不具合を起こした場合、無料で修理をいたします。
- LED庫内灯の保証期間は5年、デジタル温湿度計・庫内コンセントの保証期間は3年です。
- 付属の電池はテスト用です。保証期間内に寿命となることがあります、無償保証の対象にはなりません。

## 故障のときはサービス部(TEL:045-841-5511)にお電話ください

前記チェック項目をご確認いただき故障と思われる場合は弊社サービス部(TEL:045-841-5511)までご連絡ください。

故障の場合、ほとんどが電子ドライユニットや温湿度計のみの修理・交換で済みますので、お手数ですが  
電子ドライユニットと温湿度計のみを弊社 那須工場にお送りください。



### 電子ドライユニット交換方法

- ① 電源プラグを抜いてください。
  - ② ユニットと本体をつないでいるサービスコンセントを抜いてください。
  - ③ キャビネット裏側からユニットを取り付けていた外周4本のネジを外すと、温湿度コントロールと一緒に取り外せます。
- ※ 修理完了後、取り付けの際は上記の逆の手順で行ってください。

### 東洋リビング(株) 那須工場

〒329-3212 栃木県那須郡那須町富岡1230-107  
TEL: 0287-72-5577

異常が発生した時はすぐに電源プラグをコンセントから抜いて  
弊社サービス部(TEL:045-841-5511)にご相談ください。